

令和4年4月13日

SATREPS チョルノービリ（チェルノブイリ）プロジェクト チャリティー写真展 「ウクライナを思う」

本学環境放射能研究所では、筑波大学および県立医科大学と共に、2017年からチョルノービリ立入禁止区域内でのウクライナとの共同研究「チョルノービリ災害後の環境管理支援技術の確立」、通称「チョルノービリプロジェクト」を実施しています。

ロシア軍の侵攻により、困窮しているウクライナの人々へ、私達にもなにかできることは無いか考え、このたび、チャリティー写真展を開催することといたしました。2020年以前の私達の研究活動、そしてキーウの街や人々の様子から、ウクライナをより身近に感じていただければ幸いです。

そしてそれが、戦火から避難したウクライナの人々の支援、さらにウクライナの復興につながることを願っています。

日時：令和4年4月15日（金）～18日（月）
10：00～17：00

場所：HIROYA GALLERY（ヒロヤ ギャラリー）
有限会社ヒロヤ
福島市清水町字広窪 33 - 26
TEL：024-549-2010

主催：SATREPS チョルノービリプロジェクト 福島大学環境放射能研究所

後援：ウクライナ駐在大使館 / 福島市 / 国際協力機構（JICA）

（お問い合わせ先）
環境放射能研究所・所長 兼
共生システム理工学類・教授 難波謙二
電話：024-504-2720
メール：nanba@sss.fukushima-u.ac.jp